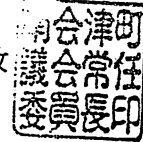


議 委 第 7 0 号
平成 24 年 12 月 4 日

南会津町議会議長 芳賀沼 順一 様

産業建設委員長 山 内 政



所 管 事 務 調 査 報 告 書

所管事務調査について、調査した結果とその内容を下記のとおり報告いたします。

記

1. 調 査 日 平成 24 年 10 月 19 日 (火) 午後 1 時 30 分から午後 3 時 40 分まで
2. 目 的 ①南会津町・町内森林組合長との意見交換会
3. 参 加 者 委員長 山内 政
 委 員 室井 嘉吉・湯田 哲・渡部 忠雄
 事務局 鈴木 雄蔵
 田島森林組合長 室井 洋左
 舘岩森林組合長 星 光芳、参事・鈴木 秀明
 伊南村森林組合長 馬場 久一、参事・河原田信弘
4. 説 明 員 特に求めなかった

5. 調査日程及び結果

1) 南会津町の森林整備、森林組合の統合、森林政策への要望について意見交換。

◎ 館岩総合支所 2 階会議室で開会、委員長あいさつする。 13:30

ア、南会津町の森林整備に対する要望

- ・田島のストックヤードを利用して用材市場の設置が必要。
- ・林業の機械化に対し、行政の支援をお願いしたい。
- ・針葉樹に目が向いているが、広葉樹にも手当てをして貰いたい。放射能の汚染被害が想定される。対策が必要なのではないか。
- ・町の森林の 80% が広葉樹である。林道から山に入る道作りが必要なのでは。
- ・林道は整備されているが、作業道はない、整備が必要。
- ・山の持ち主に不在者が多く、境界の画定が困難。組合だけで森林整備の集約化ができない。行政も仲介していただきたい。
- ・町は森林整備について 3 つの組合に対してひとつの方向で指導する事が望ましい。

イ、南会津町内森林組合の統合についての今後の課題

- ・当初南会津郡内で統合を検討していた。
- ・下郷町が統合に入らないことになった。
- ・只見町を入れる必然性がなくなった。
- ・各組合の理事会に諮り、田島、館岩、伊南の町内合併を進めるべきであるという方向になった。
- ・合併のメリットは大きいと考えられ、平成 26 年 3 月 1 日の合併が目標。
- ・南会津郡内の組合長、農林事務所、農林課長、等々が一同に介して研究会を立ち上げ、合併を進める。(下郷町、只見町も研究会には参加)

ウ、南会津町議会に対する森林政策への要望。

- ・子供から大人まで森林の大切さを教えていただきたい。(森林教育)そして、山に関心を持ってもらいたい。
- ・山を守って行く事に対して、行政も一緒になってやってもらいたい。現在進めている補助金制度を継続していただきたい。
- ・林道、作業道の整備をしっかりと進めていただきたい。
- ・町の政策として森林の大切さを子ども達に、しっかりと教えていただきたい。
- ・林地境界の明確化、国調を進めて貰いたい。
- ・今、林地の境界が分かる最後のチャンス、この機会を逃さず民有林と町有林の明確化も含め行政が入った中で進めて貰いたい。
- ・議会と組合、今後とも意見交換会の場を設けて貰いたい。
- ・木材を利用促進し、再造林化を図る必要がある。
- ・広葉樹林の整備促進。
- ・境界の明確化の促進、行政が入った協議会の設立。
- ・森林整備に精通した人材の育成。
- ・小さい頃から山に親しむ機会をつくり、観光と一体化した取り組みを進める。
- ・合併統合後に役場から 1 名、職員の派遣をお願いしたい。
- ・議員が一般質問等をして、林業を盛り上げて貰いたい。

◎ 館岩総合支所 2 階会議室で閉会

15:40

6. 総 括

- ・兼ねてから町内にある3つの森林組合の統合については、当委員会も含め林業政策を考える上で懸案事項であった。南会津町全体の森林整備を進めて行く上で合併統合は緊急の課題であるということは、議会も執行者も同じ認識であったと思う。今回、3組合長と事務方トップの参事との意見交換会を開催できたことは、直接話を聞けるということで大変貴重であった。

そして、町内3組合の統合合併が平成26年3月1日を目標として進められていくということを、当事者から直接話しを聞くことができ、今後委員会の所管事務調査を進める上で重要な転換点といえる。

- ・今回の所管事務調査で林業活性化、林業による雇用の確保、国の新しい森林整備による集約化の問題、そのどれをとっても地域林業の担い手である森林組合の組織強化を抜きでは語ることができないことが確認できた。

山林が一朝一夕で今日の姿があるのではなく、先人の絶え間ない努力と汗の結晶であることは、論を待たないと思う。計画的に作業道を整備し、機械化をサポートし、冬季間の林業作業の機械化も研究し、通年で森林整備ができる方策を検討しなければならない。林業で子育てができる環境整備、それは通年で雇用が確保されることではなかろうか。

- ・森林組合長が今回の意見交換会の開催を大変喜んでいただいた。そして、次の開催も希望された。嬉しい限りである。